

附属病院

総合診療部

著書

- 1 小泉俊三：10分間診断マニュアル，監修 第1版 MEDSI 2004年
- 2 小泉俊三：Clinical evidence issue 9 日本語版，編集委員 第1版 2004年
- 3 小泉俊三：プライマリ・ケア医の一日，吉山直樹，武田伸二，木村琢磨，ほか 第1版 2004年
- 4 山田雅彦：第4章 神経系に関するプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 56-79，2004年
- 5 山田雅彦：第18章 診断画像の異常，10分間診断マニュアル，小泉俊三 監修，第1版 MEDSI 402-413，2004年
- 6 江村 正：第2章 鑑別のつかないプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 8-43，2004年
- 7 岩永英之：第3章 精神医学的プロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 44-55，2004年
- 8 白浜雅司：第5章 眼のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 80-99，2004年
- 9 西山正則：第6章 耳鼻咽喉のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 100-125，2004年
- 10 吉原幸次郎：第7章 心血管系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 126-161，2004年
- 11 鐘ヶ江寿美子：第8章 呼吸器系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 162-187，2004年
- 12 鐘ヶ江寿美子，市山康暢：第10章 腎および泌尿器系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 222-249，2004年
- 13 山城清二：第9章 消化器系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 185-221，2004年
- 14 島田智恵：第11章 女性生殖器に関連したプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 250-273，2004年
- 15 島田 健：第12章 筋骨格系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 274-303，2004年
- 16 岩永智代：第13章 皮膚科のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 304-325，2004年
- 17 毛利貴子：第14章 内分泌および代謝のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 326-347，2004年
- 18 小田康友：第15章 血管およびリンパ系のプロブレム，小泉俊三 監修，10分間診断マニュアル，第1版 MEDSI 348-359，2004
- 19 花谷誠也：第16章 検査結果異常；血液学的検査と尿検査，小泉俊三 監修，10分間診断マニユア

- ル. 第1版 MEDSI 360-377. 2004
- 20 井上真由美：第17章 検査結果異常；血液生化学と免疫学的検査. 小泉俊三 監修. 10分間診断マニュアル. 第1版 MEDSI 378-401. 2004
 - 21 小田康友：各論9 佐賀大学. 吉田一郎, 大西弘高：実践 PBL テュートリアルガイド. 241-254. 南山堂. 東京. 2004
 - 22 白浜雅司「プライマリ・ケア医のための臨床倫理」日本プライマリ・ケア学会編「プライマリ・ケア医の一日」98-99頁, 南山堂, 2004
 - 23 白浜雅司「お誕生日おめでとうございます」日本プライマリ・ケア学会編「診療の質を高める外来でのこの一言」8-9頁, 日本医事新報, 2004
 - 24 白浜雅司「アドバンス・ケア・プランニング 意識低下後も患者の意思を尊重するケア」, 池永昌之・木澤義之編, ギア・チェンジ緩和医療を学ぶ二十一会, 78-87頁, 医学書院, 2004
 - 25 白浜雅司「臨床倫理の考え方と課題」, 西日本生命倫理研究会編「生命倫理の再生に向けて展望と課題」, 198-239頁, 青弓社, 2004

学術論文

- 1 小泉俊三：社会が必要とする医療を. DOCTOR'S NETWORK VOL. 20 16-18 2004年
- 2 山田雅彦, 百武正樹, 小田康友, 江村 正, 山城清二, 小泉俊三：身体症状を愁訴とし自覚される感情（気分）の問題を有するケースに対して, 心理社会的問題に対する検出の有無と SSRI（パロキセチン）の効果に関する検討. Pharma Medica vol.22(1) 165-169, 2004年
- 3 山田雅彦, 百武正樹, 吉岡経明, 福森則男, 富安夏子, 小田康友, 江村 正, 山城清二, 小泉俊三：身体表現性障害（他覚的に解釈できない症状）に対するスルピリドとフルボキサミン併用効果. 新薬と臨床 J. New Rem. & Clin. Vol.53(4) 434-440, 2004年.
- 4 山田雅彦, 山下友子, 毛利貴子, 花谷誠也, 稲田博道, 小田康友, 江村 正, 山城清二, 小泉俊三：具体的面接技法の設定による気分, 感情の問題に対する検出とその効果. Jpn. J. Prim. Care vol. 27(1) 54-58, 2004年
- 5 山田雅彦：高血圧でしばしばみられる症候 易疲労感 腎と透析. 吉原幸治郎, 小泉俊三. vol.57 臨時増刊 14-16. 2004年
- 6 石井賢治：専門医に学ぶ この症候にこの対応！【下痢】. 小泉俊三. 今月の治療 vol.12 No.11. 90-94. 2004年
- 7 岡崎研太郎：「インスリン治療のここが嫌だ 2型糖尿病治療におけるインスリン治療開始時の抵抗要因を探る」糖尿病診療マスター 2：27-30, 2004年.
- 8 岡崎研太郎：「患者さんとうまく治療を進めていくために」レジデントノート 6：868-874, 2004年.
- 9 岡崎研太郎：「2型糖尿病患者におけるインスリン導入の抵抗因子とは？」肥満と糖尿病 3：1046-1048, 2004年.
- 10 福森則男, 小泉俊三：処方箋の書き方. 臨床医 4. VOL.30 432-435 2004年
- 11 小田康友, 大西弘高, 山城清二, 小泉俊三：外来患者満足度による卒前コミュニケーションカリキュラムの評価. 医学教育 35(2)：89-94, 2004
- 12 小田康友：レジデント新人研修 part I. 身体診察. 臨床研修プラクティス. 1(1)：45-52, 2004
- 13 小田康友：女性内科疾患外来プライマリケア. 肛門と直腸の疾患. 産科と婦人科. 71(11)：

1650-1654, 2004

- 14 小田康友：女性内科疾患外来プライマリケア．肛門と直腸の疾患．産科と婦人科．71(11)：1655-1660, 2004
- 15 瀬江千史，本田克也，小田康友，北条 亮：次代を担う医学生・看護学生のための医学概論教育講座(7)．総合看護．39(4)：35-46, 2004
- 16 白浜雅司「臨床倫理実践のためのコミュニケーション」日本保健医療行動科学会年報，64-77, 2004
- 17 白浜雅司「地域医療の現場から」学会会報，67-73頁，No847, 2004
- 18 白浜雅司「倦怠感（脱力）」治療，86巻，増刊号，39-43頁，2004
- 19 白浜雅司「卒前医療倫理教育」クリニシャン，32-38頁，NO526, 2004
- 20 白浜雅司「プライマリ・ケア医のための臨床倫理」クリニシャン，24-31頁，NO533, 2004
- 21 白浜雅司「在宅医療の倫理的な問題」レジデントノート，70-74頁，5 (12), 2004
- 22 白浜雅司「みつせ村診療所だより(4)：「ざっといかんばい」林道マラソン大会」235，からだの科学，日本評論社，2004
- 23 白浜雅司「みつせ村診療所だより(5)：雪の日の大往生」236，からだの科学，日本評論社，2004
- 24 白浜雅司「みつせ村診療所だより(6)：住民の顔が見える小さな村のメリット」237，からだの科学，日本評論社，2004
- 25 白浜雅司「みつせ村診療所だより(7)：田植えと運動会」238，からだの科学，日本評論社，2004
- 26 白浜雅司「みつせ村診療所だより(8)：臨床倫理の勉強会」239，からだの科学，日本評論社，2004
- 27 白浜雅司「みつせ村診療所だより(9)：台風と敬老会」240，からだの科学，日本評論社，2004

学会発表

- 1 小泉俊三：安心できる医療をPOSで（大会長講演）第26回日本POS医療学会大会．佐賀市 2004，3，20-21，日本POS医療学会雑誌 第10巻1号（予定）
- 2 Koizumi, S.: Clinical Teaching: East meets West (Keynote Presentation) “Osler in the 21st Century: the Principles & Practice of Clinical Teaching” Workshop at University of Hawaii, Honolulu 2004, 2, 23-26.
- 3 小泉俊三：情報開示時代とカルテの役割 第29回日本耳鼻咽喉科学会医事問題セミナー 熊本市 2004，6，26-27
- 4 Koizumi, S.: Planning, Preparation & Current Situation of General Medicine Training Program in Japan (Special Lecture) TJCHA（台湾医院評監医療品質策進会）Medical Education Conference Taipei: 2004, 6, 5-6 抄録集（医学教育研究会）5
- 5 小泉俊三：大学病院総合外来における消化器臨床の現状(特別企画) 第46回日本消化器病学会大会 福岡市 2004，10，21-23 日本消化器病学会雑誌 101 A393（特別企画）
- 6 小泉俊三：医療および医療機関の質評価と質改善における患者調査の活用に関する研究 第11回ヘルスリサーチフォーラム 東京都 2004，11，6
- 7 山田雅彦，江村 正，山城清二，小泉俊三：神戸プライマリケア学会 “ドクターショッピング” 行動に関するICPC-2から見た分析．第27回日本プライマリ・ケア学会 2004年6月5日-6日（横浜市）
- 8 山田雅彦：朝日臨床医学セミナー：「プライマリでみるうつ・不安—来るべき心の時代に向けて—」 2004年7月24日 明治安田生命ホール

- 9 江村 正, 小泉俊三: 研修プログラム選択理由の調査. 第36回日本医学教育学会大会. 2004年 7 月 31日. 医学教育. 第35巻補冊: 53
- 10 小田康友: 総合診療に必要な臨床技能. 第12回日本総合診療医学会. 2004年 2 月21日-22日……シンポジスト
- 11 Y. Oda, H. Onishi, S. Koizumi: Ambulatory patients' satisfaction with the clinical examination by students and its improvement after the clerkship training in a clinic. Medical Education Colloquium (Malaysia). March 16 2004. 1 (oral presentation)
- 12 小田康友: 一般化可能性理論による共用試験客観的臨床能力試験のステーション数, 評価者の適正化シミュレーション. 第36回日本医学教育学会大会. 2004年 7 月30日-31日
- 13 小田康友: 一般化可能性理論による共用試験客観的臨床能力試験の身体診察ステーションにおけるスコアの検討. 第36回日本医学教育学会大会. 2004年 7 月30日-31日
- 14 小田康友: 卒前教育における地域医療実習. 第19回日本家庭医療学会. 2004年11月 7 日
- 15 百武正樹, 吉岡経明, 富安夏子, 福森則男, ほか: 主観的診断確信度の再検討. 第12回日本総合診療医学会. 2004年 2 月21日-22日
- 16 山下友子, 藤原元輔, 八坂剛一, ほか: 当院救命救急センターにおける栄養評価の意義とその方法の検討. 第12回日本総合診療医学会. 2004年 2 月21日-22日
- 17 福森則男, 吉岡経明, 富安夏子, 百武正樹, 江村 正, ほか: 入院患者514名の検討(総合診療らしき度). 第12回日本総合診療医学会. 2004年 2 月21日-22日
- 18 宮本理恵, 山田雅彦, 百武雅彦, 小泉俊三, ほか: 摂食障害に起因する重度栄養障害の治療中に生じる refeeding syndrome についての 1 考察. 第267回日本内科学会九州地方会, 2004年10月31日
- 19 坂西雄太, 島田 健, 崔 承彦, 山本健一: 繰り返す腹痛, 発熱, 咽頭痛にて判明した V-P シャントチューブによる胃穿通の一例. 第267回日本内科学会九州地方会, 2004年10月31日
- 20 岡崎研太郎: Diabetes Quality-of-Life Measure の文献レビューによる評価. 第47回日本糖尿病学会年次学術総会. 2004, 5, 14. 糖尿病 47 Suppl.1: S220.
- 21 林ちづる, 小田康友, 江村 正, 酒見隆信, 小泉俊三: 医学科 3 年生学外ケア実習に対する受け入れ施設の反応. 第36回日本医学教育学会大会. 2004年 7 月30日-31日
- 22 白浜雅司: プライマリケア・家庭医療の見学実習・研修を受け入れる診療所医師のネットワーク. 第36回日本医学教育学会大会. 2004年 7 月30日-31日

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	小泉 俊三	平成16年度厚生労働科学研究費補助金	医療技術評価 総合研究事業	臨床研修病院における患者安全向上に 寄与する EBM 教育企画の開発に関する研究	12,000
助 手	小田 康友	平成16年度科学研究費補助金	基礎研究(C)(2)	初期臨床研修医に対する患者満足度の 意義：360度評価に向けての予備研究	1,100
助 手	小田 康友	平成16年度医学部教育研究 基盤整備事業	一般管理費	基盤整備（教育）プライマリケア・臨床能力	1,609
助 手	小田 康友	平成16年度学内 COE 経費・大学改革推進経費	医学部中堅・ 若手研究者育成支援事業 (若手)	医学生・研修医コミュニケーション能力向上を目的とした模擬患者参加型・医療面接教育プログラムの導入	1,000
研究生	岡崎研太郎	平成16年度ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成金	国内共同研究	Evidence-based medicine に基づく診療ガイドラインを参考にした外来患者に対する糖尿病診療の質の評価ープライマリ・ケア医と糖尿病専門医の比較を含めて	3,000